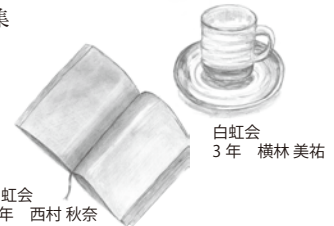


平成 27 年度 事業計画 (案)

- 1. 平成 27 年度 通常総会
 - 日 時 平成 27 年 6 月 6 日 (土) 午後 5 時から
 - 場 所 松本勤労者福祉センター 大会議室
 - 事業計画、予算・決算、役員改選、財産処分 他
 - 終了後 懇親会 (担当高 43 回生)
- 2. 育英奨学金の貸与および返還事務
 - 27 年度貸与者 継続 7 名・新規 3 名
 - 返済予定者 24 名
- 3. 母校への助成 100 万円
 - 新入生・卒業生へ記念品贈呈
- 4. 同窓会費納入の促進
 - 会費自動振替の推進
- 5. 母校愛のリレー
 - 平成 27 年 4 月 25 日 (土) 高 37 回生 (みんなの会)
- 6. 「同窓会報」第 33 号発行
 - 発行日 5 月 15 日 発行部数 21,000 部
- 7. 学校・同窓会・PTA 連絡協議会の開催
- 8. 同窓会の活性化への推進
- 9. 支部組織の育成・強化
 - 支部長会の開催
- 10. 学校創立 100 周年記念事業準備検討委員会 (仮称) の設置
- 11. 各種団体連絡会の推進
 - 第 22 回賀詞交歓会 (県陵新年会)
 - 平成 28 年 1 月 2 日 (土) 午前 11 時から
 - 場所 ホテルプエナビスタ
 - 会費 男 6,000 円 女 5,000 円 学生 4,000 円
- 12. 第 13 回県陵親睦ゴルフコンペへの協力
 - 平成 27 年 5 月 17 日 (日) 松本浅間 C.C
 - 前夜祭 5 月 16 日 (土) ホテルモンターニュ
- 13. ホームページの更新業務
- 14. 同窓会館・陵友館の運営および維持管理
- 15. 同窓会関係資料の収集
 - および展示・管理



◇ 訃報 ◇ ご冥福をお祈りいたします

(平成 27 年 4 月 15 日 連絡分まで掲載) 敬 称 略

岡部美好 中 7	鳥羽武文 中 18-4	堀田巖 高 5	長折谷川 高 16 通
青木種樹 中 8	中米中 中 18-4	田瀬源 高 5	博男高 17 通
遠藤隆義 中 9	百瀬裕 中 18-4	崎内明子 高 5	高友高 18
大郡司良 中 9	赤津初 中 19	中林幸子 高 5	浩潔高 18
鈴木木一 中 10	坂井初 中 20	服部光伸 高 6	社貢高 18
赤澤宗平 中 13	金井道彦 中 20	備前武利 高 6	高野一高 18
大友中金 中 13	丸山昭夫 中 20	山田勝平 高 6	淳昌高 18
波多腰秀吾 中 13	宮嶋馨一 中 21	塩原砂高 7	藤井三仁高 19
佐野今朝十 中 14	瀬原杏一 中 22	高東本高 7	西村典高 19 通
吉江恒良 中 14	百瀬浩次 高 1	赤羽一三 高 8	中岩保史高 20
小松敏彦 中 15	乾正和 高 3	柳沢治 高 8	原久高 22
山田稔 中 15	柿清二 高 3	山崎哲夫 高 8	羽倉代美高 24
小松甲子 中 16	常名尚善 高 3	井信豊 高 9	志和志高 24
中原村泰典 中 16	田口善一郎 高 3	赤羽勇一 高 10	浅口裕高 26
内川孝幸 中 17	三藤和一 高 4	澤深丸 高 13	山福敏高 27
内田光博 中 17	谷口三郎 高 4	澤丸孝高 13	山武清高 30
佐々木常幸 中 17	松尾三郎 高 4	山瀬高 13	武井亮高 35
筒井井太郎 中 18-5	宮澤和康 高 4	山瀬高 14	山原出高 43 職
赤澤和延 中 18-5	山大政 高 5	山塚大 高 15	小深高 15 職
幡野英雄 中 18-5	中長政 高 5	川健文 高 15	
林節夫 中 18-5	田勝彦 高 5	坂文彦 高 15	
飯島千春 中 18-4	古畑今朝次 高 5	宮吉 高 15	
曾根原吉昭 中 18-4	降旗秀紀 高 5	熊谷 高 16	

【 広 報 部 】

担当副会長	山田 正義 (高 13 回)
広報部長	小沢 忠広 (高 17 回)
広報副部長	上條 恒嗣 (高 20 回)
広報部員	永田 幸市 (高 28 回)
〃	宮澤 郁 (高 28 回)
〃	笠原 伸二 (高 30 回)
〃	守屋 千秋 (高 30 回)
〃	石田 公里 (高 30 回)
〃	高木 和久 (高 33 回)
〃	浅川 貴央 (高 41 回)

昨年、長野県内は多くの自然災害に襲われ大変な年でした。2月の大雪に始まり、洗馬・今井地区の野菜やリンゴへの降雪、南木曾町の土石流、御嶽山の噴火、白馬・小谷村の地震など。(正月の某新聞「川柳欄」に「元旦や今年も来るぞ大晦日」と載っていました。私自身も散々な目に遭いました。一年でした。)

それはさて置き、今春母校から嬉しいお知らせがあります。今年度は久々に 361 名の新入生を迎え(この数年は 320 名)、在校生が 1000 名の大台に乗った事です。(数年後は心配、一面に詳細)

もう一つ朗報があります。本会報八面下段に紹介されていますが、61 回生の小出貴彦さんです。今後に注目し応援しましょう。

発行にあたりご寄稿・広告の掲載にご協力下さいました方々ありがとうございます。今後も皆様方のご支援ご協力をお願いします。

小沢 忠広

